



HOKUBU I Wastewater Treatment Plant

水再生センター

## 概要

北部第一水再生センターは、おおむね鶴見区のJR線の北西部と港北区の一部を処理区域とする合流式下水道処理施設です。汚水は活性汚泥法によりきれいに処理して鶴見川に放流しています。また、一級河川の鶴見川に沿って沿岸には3か所の汚水中継・雨水排水ポンプ場と5か所の雨水排水ポンプ場、4か所の地下ポンプ施設を管理して、雨水をすばやく鶴見川に排水して町の浸水を防ぐ努力をしています。さらに、降雨時の初期汚濁対策として雨水滞水池が稼働しています。

●所在地 横浜市鶴見区元宮二丁目6番1号

TEL : 572-2281

FAX : 572-1109

●敷地面積 100,320m<sup>2</sup>

●計画処理面積 2,150ha

●計画処理人口 297,100人

●計画処理能力 139,100m<sup>3</sup>/日 (現有 149,600m<sup>3</sup>/日)

●処理方式 高級処理・活性汚泥法  
(一部高度処理 A<sub>2</sub>O)

●放流水域 鶴見川

●運転開始 昭和43年7月

●雨水滞水池 第一期 14,500m<sup>3</sup>  
第二期 43,500m<sup>3</sup>  
第三期 30,300m<sup>3</sup>

●汚泥処理 北部汚泥資源化センターへ圧送して処理

## 下水処理区域



特 色

北部第一水再生センターは、汚水の処理と同時に雨水排水対策として、たくさんのポンプ場を管理し、町の浸水を防ぐ機能を持っています。また、元宮ポンプ所・雨水滞水池は、降雨時の汚濁防止対策として設置されていますが、その構造物の上部は市民のだれでも利用できる公園として開放され、サッカー、野球等のスポーツや散歩など、緑のある憩いの場となっています。



元宮ポンプ所・雨水滞水池及び上部さわやか公園

平 面 図



施設・設備概要

●主要施設

施設名		総有効容量 (m <sup>3</sup> )	施設数	寸法 (m)
沈砂池	汚水用	150	1	巾4.0×長25.3×深3.8
	雨水用	300	2	巾4.0×長25.3×深3.8
ブリエアレーションタンク		2,150	2	巾4.6×長50.8×深4.6
最初沈殿池		19,400	13	巾14.25×長31.0×深3.3
				1系統滞留時間 2.5時間 2系統滞留時間 4.5時間
反応タンク		39,000	7	巾7.0×長38.8×深5.0×4水路
				1系統滞留時間 4.7時間 2系統滞留時間 8.3時間
最終沈殿池		19,000	14	巾14.25×長38.0×深3.3
				1系統滞留時間 3.1時間 2系統滞留時間 5.2時間 1系統水面積負荷 26m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日 2系統水面積負荷 15m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日
塩素混和池		2,400	2	巾2.0×長30.0×深2.5×7水路 (水路延210) 巾2.0×長30.0×深2.5×7水路 (水路延270)
調整汚泥タンク		1,350	5	直径10.0×深3.5
汚泥貯留タンク		820	3	直径10.0×深3.5
元宮沈砂池	鶴見系	650	2	巾4.0×長13.5×深6.0
	末吉系	650	2	巾4.0×長13.5×深6.0
元宮滞水池	第一期	14,500	2	巾15.0×長60.0×深8.1
	第二期	43,500	6	巾15.0×長60.0×深8.1
	第三期	30,300	4	巾15.0×長49.0×深10.3

●主要設備

設備名		台数
ポンプ	汚水	4
	雨水	5
	揚水汚水	4
	元宮鶴見系	2
	元宮末吉系	2
送風機		6
発電機	揚水	1
	元宮	2

